

これまで、東京中央郵便局庁舎の全面保存に向けて、市民団体「東京中央郵便局を重要文化財にする会」、日本建築学会、日本建築家協会、DOCOMOMO Japanなどの建築団体、超党派の国会議員168名が活動してきました。「かんぼの宿売却問題」の発覚を契機に、東京中央郵便局庁舎の保存問題にも世論の目が向けられるようになりました。

2月26日、河村たかし議員は衆議院総務委員会において、東京中央郵便局の保存問題を質問しました。文化庁高塩次長は、東京中央郵便局舎は戦前の近代建築のすぐれた作品の一つであり重要文化財の指定を検討するに足る価値を有している、建物の一部が保存されるとともに旧局舎の外観の再現を行って継承するという計画を承っているが現在の局舎の大半は失われることになり重要文化財と指定することは困難、登録有形文化財の登録も難しい。中央郵便局は文化財保護法二条の文化財であると回答しました。それを受けて鳩山邦夫総務大臣は、「重要文化財であるものを重要文化財でなくすというのは、トキを焼き鳥にして食っちゃうような話。慎重によく検討します」と述べ、文部科学省と協議することを約束されました。

3月2日、鳩山総務大臣は現地視察し、解体が進んでいることに怒りをあらわにされました。しかし翌日、西川善文日本郵政社長は計画の続行をプレス発表。記者からの「有識者による歴史検討委員会で検討された全面保存案から部分保存案までのいずれもが、重要文化財か登録文化財の指定を受けている」との指摘に対して、西川社長は「文化財に指定されることは望んでいない」と回答、マスコミが報じました。

3月4日、上記の市民団体が鳩山総務大臣に面談したところ、大臣は「私は日本郵政に騙された。現在の庁舎を文化財として、高層ビルを建設すると説明を受けていた」と話されました。なぜ鳩山大臣はこの時期になって工事の見直しを日本郵政に言うのかという指摘があります。2月6日、東京都の都市計画審議会は、東京中央郵便局の敷地の容積率を1350%から1630%に変更する都市計画を決定、3月6日に公示されることになっていました。地元自治体は都市計画の公示までは庁舎の解体を控えるよう申し入れていました。鳩山大臣は本格的な解体工事が始まるとされる3月6日の前日、工事の中止を日本郵政に要請されたわけです。

3月9日、市民団体は塩谷文部科学大臣、山内俊夫副大臣とも面談しました。大臣、副大臣ともに「東京中


# 東京中央郵便局保存問題は政治決着で終わりが？

南一誠

央郵便局は重要文化財に値する建物だ」と明言されました。ただ文化財指定は、基本的に所有者の同意を得ることが慣例となっているため、文部科学省は日本郵政からの提案を待っているとも言われています。

3月11日、衆議院法務委員会では日本郵政は「2007年11月に東京駅丸の内駅舎の容積率を東京中央郵便局に移転することを検討していたことが記録されている」と答弁しました。国会の場で河村たかし議員が繰り返し述べているように東京中央郵便局庁舎は東京駅丸の内駅舎同様、特例容積率適用区域に立地しているため、未利用容積率の移転が可能です。2008年5月27日、6月13日、東京中央郵便局の重要文化財指定を望む超党派の国会議員は、国交省や内閣法制局と協議し、全面保存のための容積率移転に関する特別立法の検討を行っていました。当時、日本郵政は国会議員には中央郵便局の再開発計画は全面保存も選択肢の中にあり、まだ結論は出していないと回答しながら、一方では、超高層ビルの建設を前提とした交渉をJR東日本と内々に進めていたこととなります。また3月11日には日本建築学会が緊急の見解を発表しています。

このような動きを受け、3月13日、日本郵政は「保存面積を2倍に拡大し、工事完成後に登録有形文化財に申請する」と計画変更を発表しました。保存面積が倍増したことで、一連の問題が決着したかのように報道されていますが、重要文化財に値する仏像や絵画の一部保存がありえないように、そもそも文化財の保護は企業経営と天秤にかけられるものではありません。

東京、大阪、名古屋の3つの中央郵便局の土地建物は、郵便局会社の資産です。日本郵政はその持ち株会社ですが、日本郵政の株式のすべてを政府が所有しています。工事費が1000億円にもなる東京、大阪、名古屋の中央郵便局の再開発を同時並行で進めることはリスクが高く、万一、失敗した場合、郵便局会社の本来の事業目的である全国の郵便局ネットワークの維持が危うくなります。庁舎を保存し、未利用容積率を売却して、それを原資として郵便局サービスの向上のための投資を行うほうが、郵政民営化の趣旨にかなう、郵便局会社の事業経営にとっても有利でしょう。(3/16談) 

みなみ・かずのぶ | 芝浦工業大学建築学科教授。日本建築学会総務理事